

knot Work

knot Work Wood

センターテーブル

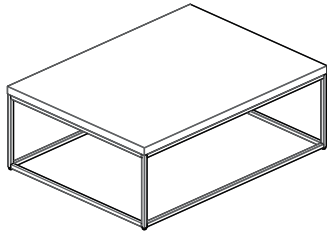
取扱説明書

保証の明細付

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。
お読みになったあと、いつもそばに置いて、わからない時に再読ください。
また製品をほかの方に渡すときには、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しく下さい。



明日の「働く」を、デザインする。



1 安全上の注意事項

このマークは禁止行為を表します。



警告 天板の上に乗ったり腰かけたり立ったりしないでください。転倒してけがをすることがあります。



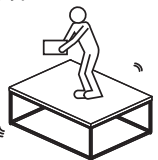
警告 ストープなど、火気の近くでのご使用は危険ですから避けてください。火災になる危険があります。



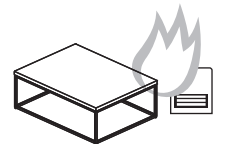
注意 ビスやボルトがゆるんだままで使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。



注意 製品の分解、改造は絶対しないでください。故障やけがの原因になります。



最大積載質量
50kg









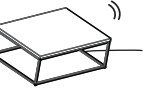
注意 床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。転倒によるけがの原因になります。



注意 移動させる時は1人で作業せず、2人以上で行ってください。手や足をはさんでけがをすることがあります。



注意 居室の換気をせすにつかわないでください。シックハウス症の原因になることがあります。







必要換気量の求め方
必要換気量 = $\frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{1 \text{人当りの占有面積 (m}^2\text{)}}$ (m³/h)
[建築基準法に基づく方法
オフィス内における換気量算出の一例です。]
(注1) 上式の「20」は20 (m³ / h・人)の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座しているときのCO₂の必要換気量です。
(注2) 居室では1人当りの占有面積が10(m²)を超える場合は、10(m²)とします。

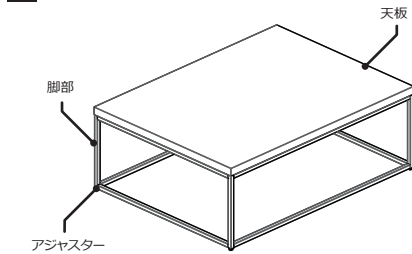
注意の種類の規定
一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。
警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。
注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 使用上の注意事項

このマークは禁止行為を表します。このマークの行為の指示を表します。

- 直射日光の当たるところでのご使用は避けてください。また、熱器具の付近、極端に寒い場所、多湿な場所でのご使用は避けてください。変色・変形の原因になります。
- 加熱したナベ、ヤカン等を直接テーブルの上へ置かないでください。変色・変形の原因になります。
- 傾斜している場所、凹凸のある場所に設置しないでください。本体が動いたり、破損の原因になります。
- 天板上に水などをこぼしたときは、速やかにふきとってください。変色・変形の原因になります。
- ネジがゆるんだまま使用すると、本体がこわれてケガをすることがあります。使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、ネジを締めなおしてください。
- 金属や陶磁器など底が硬いものやざらついたものを直接置いたり引きずりますと、天板表面にキズがつく場合がありますのでご注意ください。
- 製品の購入当初は化学物質の発散が多い事があります。しばらくの間は、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

3 各部の名称



5 点検・お手入れ

点検



注意 ボルトやネジがゆるんだまま使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ
使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

6 故障かな？と思ったら

不具合	原因	処置
本体がガタつく。	アジャスターが浮いている。	アジャスターを調整して接地してください。
	ビス、ボルトが緩んでいる。	ビス、ボルトを締め直してください。

以上の処置をしても直らない場合はお買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。

保証の明細

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意事項による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照の上、お買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。

■保証項目		
●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。		
1年保証	外装表面・仕上げ	塗装及び樹脂部品の変形および変・褪色、摩耗
2年保証	機構部・可動部	アジャスター
3年保証	構造体	強度・構造体にかかわる破損

- 上記の保証期間は、一般オフィスにおいて、通常の執務状態（1日8時間程度）で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所での保証期間ではありません。
- 保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。（修理によって機能の維持ができる場合のみ）
- 保証期間内でも以下の場合には有料とさせていただきます。
 - ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
 - ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
 - ・異常な環境下(高温・多湿など)でのご使用や保管による故障または破損。
 - ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。

- 保証書の発行（家具）
 - 別途、保証書が入用の場合は、お買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。
 - 保証対象外の場合
 - 火災・天災による故障または破損。
 - 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。
 - 部品の保有期間について
 - 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- ※仕様については予告なしに変更する場合があります。

- 取扱説明書を紛失した場合
 - お買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。
- 製品と修理（修理の範囲・修理に必要な期間）に関するお問い合わせ
イトーキお客様相談センター
 0120-164177  <https://www.itoki.jp/>
- 製品の廃棄について
不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はこちらにご相談ください。

天然素材ならではの特徴

色柄は全て違います

天然木は、商品ごとに木目、色、節の数などひとつとして同じものはありません。
特に木目は、樹種、育った環境、製材方法によって、さまざまな表情を見せます。

経年変化が楽しめます

天然木は時間とともに伸縮を繰り返し、目渡せなどが発生する場合がありますが、これを含め経年変化を楽しんでください。

気をつければ予防できること

縮む、やせる、曲がる、反る、ねじれる

特 性	予 防
使用環境の湿度と温度の変化によって、収縮したり反りや曲がり、ねじれが発生することがあります。	空調設備のある室内でお使いください。また空調の風や日光が直接当たらない場所に設置してください。

湿度変化に敏感・温度変化に弱い

特 性	予 防
湿度や温度によって、木に含まれる水分量は変化します。高温多湿な場所や、湿度や温度の変化が大きい場所に設置すると、割れや反りが発生することがあります。	高温多湿な場所への設置はできるだけ避け、空調設備のある室内に設置してください。

薬品に弱い

特 性	予 防
塗装を施していますが、水や薬品などをこぼしたまま放置すると変色することがあります。	水や薬品をこぼしてしまった場合は直ぐにふき取り柔かい布で乾拭きしてください。

黒ずみが起こる

特 性	予 防
塗装を施していますが、天然木は鉄やステンレスなど素地の金属と化学反応を起こし黒ずみが発生することがあります。	鉄やステンレスなどの金属を素地のまま置かないでください。

重さに敏感

特 性	予 防
重い物を置いて、長期間放置すると反りや割れなどが発生することがあります。	耐荷重を守り、適切なメンテナンスとご使用方法、設置環境にご配慮ください。

気になったら対処できること

ささくれが起こることがある

特 性	対 処
塗装は施していますが、角や端などは、欠けたりささくれが生じたりする場合があります。そのまま放置するとけがをする恐れがありますのでご注意ください。	目の細かい紙やすりを使って、表面をやさしく削ってください。削ることにより質感や色合いが周囲と異なる場合があります。ささくれが大きい場合は有料で補修が可能です。担当者にお問い合わせください。

予防しつつ対処できること

汚れる／手垢が残る

特 性	予防と対処
塗装は施していますが、汚れます。また、塗装の種類によっては手垢が目立つことがあります。	通常のお手入れは、乾いた柔かい布で木目に沿って軽くほこりを拭いてください。水拭きは出来るだけ避けてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に柔かい布を浸し、よく絞ってから拭き取ります。さらに、洗剤が残らないように水拭きし、最後に柔かい布で乾拭きしてください。シンナー、アルコール類、化学雑巾の使用は避けてください。

節があります

節は木の成長過程で幹に枝が取り込まれ内部に残った部分のことです。
色や形状などさまざまです。

時間とともに変色する

特 性	予 防
木の種類によって様々な色に変化します。光による影響が最も大きく、特に紫外線は木材の成分を分解・変性させ、色を変化させます。	日光が直接あたらない場所に設置してください。同じ仕様の新規家具を追加購入した場合でも、色が異なることがあります。

燃えやすい

特 性	予 防
火が近くにあると引火する恐れがあります。	火気がある場所に設置することは避けてください。

熱に弱い

特 性	予 防
熱い器を直接置いたりとすると変色や輪染みが発生することがあります。	熱い器や経露のある器は直接置かないでください。

表面が柔らかい

特 性	予 防
木目や柄によって硬さが異なります。木目に沿って凹凸感があるため、天板としてご使用される場合、文字などが書きにくいことがあります。	天板の上で文字を書くときには、デスクマットや下敷きを利用してください。

ヒビ割れが発生することがある

特 性	対 処
塗装を施し割れが生じにくいようにしていますが、経年や使用環境によって木にはひび割れが生じることがあります。	接合部などがぐらつくような場合を除いて、ヒビ割れにより強度面に影響はありません。気になる場合は有料で補修が可能です。担当者にお問い合わせください。

傷がつきやすい／へこみやすい

特 性	予防と対処
天然木は打痕や傷がつきやすい、柔らかい素材です。だからこそ暖かみを感じることができず。天板としてご使用の際は、直接筆記すると跡が残ることがあります。	鋭利なものや硬いものを当てないようにご注意ください。天板に筆記の跡を残さないためには、デスクマットや下敷きが有効です。打痕や傷が生じた場合は有料で修理することが可能です。担当者にお問い合わせください。

表面が剥がれることがある

特 性	予 防と対処
ご使用の環境や鋭利なもの、硬いものを当てることで表面が剥がれることがあります。	鋭利なものや硬いものを当てないようご注意ください。 剥がれが生じた場合は有料で修理することが可能です。担当者にお問い合わせください。

水に敏感

特 性	予 防と対処
水に濡れて長時間放置すると、膨張や染み、くされ、カビが発生することがあります。	水の近くでのご使用は避けください。濡れてしまった場合には、できるだけ早く水分を拭き取ってください。

木商品取り扱いに関する注意

⌚ このマークは禁止行為を表します。 ⚠ このマークは行為の指示を表します。

安全上の警告事項

	本体の上に乗ったり腰を掛けたり、足を掛けるなど使用用途以外には使わないでください。割れたり転倒してけがをすることがあります。(チェアの場合、腰を掛ける部分は除外する)		ビスやボルトが緩んだままで使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
	ストーブなどの熱器具から離して使ってください。本体が過熱して火傷をしたり、火事になることがあります。		改造しないでください。本体が破損してけがをすることがあります。
	耐荷重以上の物を載せないでください。物の落下や商品の変形により、けがをすることがあります。		居室の換気をせずに使用しないでください。シックハウス症の原因になることがあります。

使用上の警告事項

	本商品は屋内用の商品となります。屋外、軒下等では使用しないでください。		木部に硬い物や鋭利な物を落としたり、ぶつけたり、硬いペンで直接筆記すると、凹みや傷が残ります。
	直射日光の当たるところでの使用は避けてください。変色・変形の原因になります。		テーブル・チェアにおいて荷重を置いて長期間放置しないでください。その状態が記憶され戻らなくなります。
	熱器具の付近、極端に寒い場所での使用は避けてください。変形・変色・割れの原因になります。		空調のない部屋での使用は避けてください。高温、多湿、寒さにより、割れ・反り・剥がれの原因になります。
	加熱したナベ、ヤカン、熱湯が入った器を直接木部に置かないでください。変色・変形、割れの原因になります。		直接空調の当たるところでの使用は避けてください。反りの原因になります。

使用上の注意事項

	アルコール等の薬品は使わないでください。水・洗剤・アルコール等の薬品で清掃した場合は乾いた布で充分に拭き取ってください。変色・変形の原因になります。		傾斜した床面では使用しないでください。転倒、破損の原因になります。
	水分を多く含んだ雑巾等のご使用は避けてください。浮き、剥がれの原因となります。また、濡れたままの雑巾等の放置しないでください。シミ、変色、カビ、割れの原因になります。		ビスやボルトに緩みが生じた場合は、必ず締めなおしてください。
	温かい物、冷たい物、湿気のある物(水筒等)をそのまま置いたり、熱や湿気が直接伝わるような置き方をしないでください。変色や割れの原因になります。		天然木の特性上、経年劣化や使用環境により角や端等にトゲやササクレが発生する場合がございます。素手で擦ったりする際は十分にご注意ください。